

富谷市循環型社会形成推進地域計画

宮城県富谷市

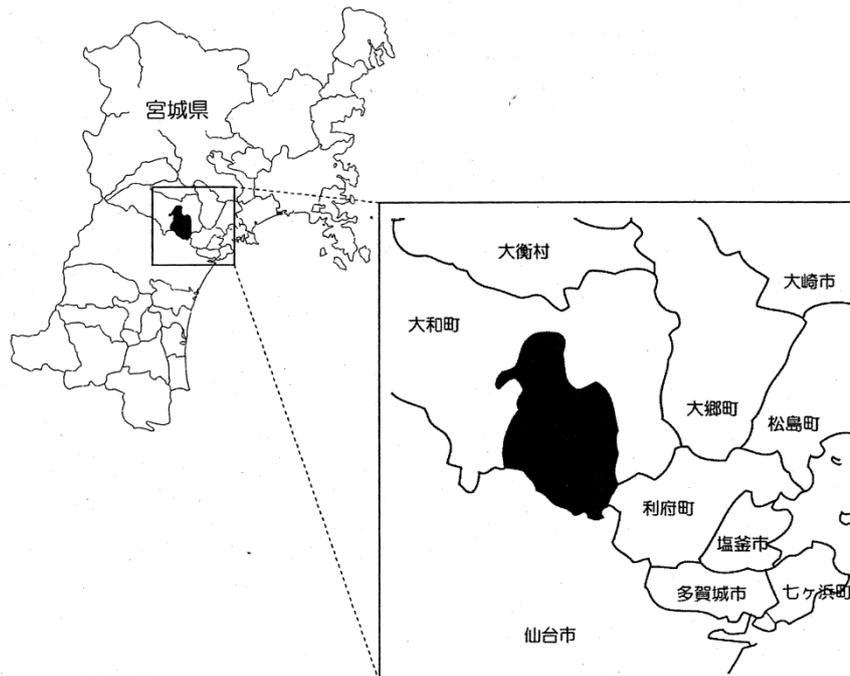
平成28年3月31日

変更 平成30年11月

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名	富谷市
面積	49.18 k m ²
人口	51,980 人（平成 27 年 3 月 31 日現在）



(2) 計画期間

本計画は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日までの 5 年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済の情勢の変化を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

本市は、宮城県のほぼ中央に位置し、市の南側は丘陵森林地帯、北側は黒川平野の耕地となっている。

河川は、南部の丘陵地帯に源を発する西川、明石川及び沼田川が流れ、明石川と沼田川は西川に合流し、西川は吉田川と合流している。また、大和町から流れてくる竹林川が宮床川に合流している。

これら水系を中心として水田が広がっている地域においては、人口密度が希薄なため、生活排水処理は、公共下水道処理区域とせず、合併処理浄化槽、単独処

理浄化槽及びし尿汲取の方法で処理されている。

本市の生活排水処理の人口及び処理量については、ほぼ流域関連公共下水道により処理されているが、公共下水道処理区域外については、上記水系の水質保全、公衆衛生の向上を図ることから、単独処理浄化槽及びし尿汲取による処理から合併処理浄化槽への切り替えを促進する。

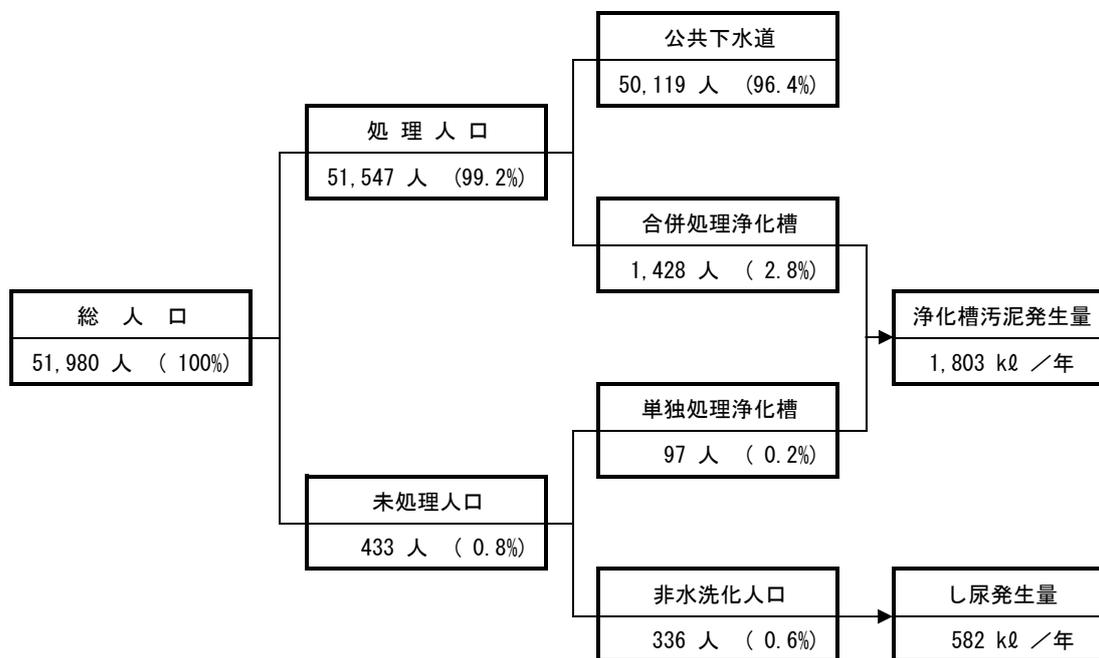
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

平成 26 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 51,980 人であり、処理人口は 51,547 人、汚水衛生処理率 99.2% である。

し尿発生量は 582 kℓ/年、浄化槽汚泥発生量は 1,803 kℓ/年であり、処理・処分量 (=収集・運搬量) は 2,385 kℓ/年である。



生活排水の処理状況フロー（平成 26 年度）

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、次に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

生活排水処理に関する現状と目標

		平成 26 年度実績	平成 33 年度目標
処 理 形 態 別 人 口	公 共 下 水 道	50,119 人 (96.4%)	52,417 人 (97.1%)
	合併処理浄化槽	1,428 人 (2.8%)	1,332 人 (2.5%)
	未 処 理 人 口	433 人 (0.8%)	234 人 (0.4%)
	合 計	51,980 人 (100%)	53,983 人 (100%)
し尿 ・ 汚泥 の量	汲み取りし尿	582 kℓ	577 kℓ
	浄化槽汚泥量	1,803 kℓ	1,699 kℓ
	合 計	2,385 kℓ	2,276 kℓ

3. 施策の内容

(1) 発生抑制

家庭等から排出される生活排水の負荷量軽減のため、次の施策を行う。

- ① 広報紙やホームページによる下水道及び合併処理浄化槽の使い方についての住民への啓発
- ② 公共下水道処理区域外の合併処理浄化槽未設置世帯に対する設置事業補助金制度についての広報活動
- ③ 合併処理浄化槽設置世帯に対する適正な維持管理の推進を図るための補助金制度の実施

(2) 処理体制

ア. 生活排水処理体制の現状と今後

公共下水道処理区域外の単独処理浄化槽及び未水洗化世帯については、引き続き、合併処理浄化槽の設置を促進し、生活排水処理の適正化を図る。

また、本市から排出されるし尿及び浄化槽汚泥の中間処理及び最終処分は、今後も黒川地域行政事務組合の環境衛生センターにおいて行う。

イ. 今後の処理体制の要点

合併浄化槽に関する事業については、公共下水道を含めた汚水処理整備の効率化を図るため、今後も、設置事業費補助金制度、維持管理費補助事業、設置資金融資斡旋制度を幅広く周知し、合併処理浄化槽設置の普及啓発を図る。

(3) 処理施設の整備

合併処理浄化槽の整備については、次のとおり行う。

合併処理浄化槽整備計画

事業	直近の整備済 基数（基） （平成26年度）	整備計画 基数 （基）	整備計画 人口 （人）	事業期間
浄化槽設置 整備事業	403	40	140	H28～H32

(4) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

- ①保守・点検事業者及び宮城県浄化槽法定検査センターとの連携を図り、無管理浄化槽の把握に努めるとともに、法定検査の受検指導の強化を図る。
- ②法定検査の結果不適正と判定された浄化槽管理者には改善指導を徹底する。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本市では、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果をホームページ等により公表するとともに、必要に応じて宮城県等関係機関と意見交換しつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

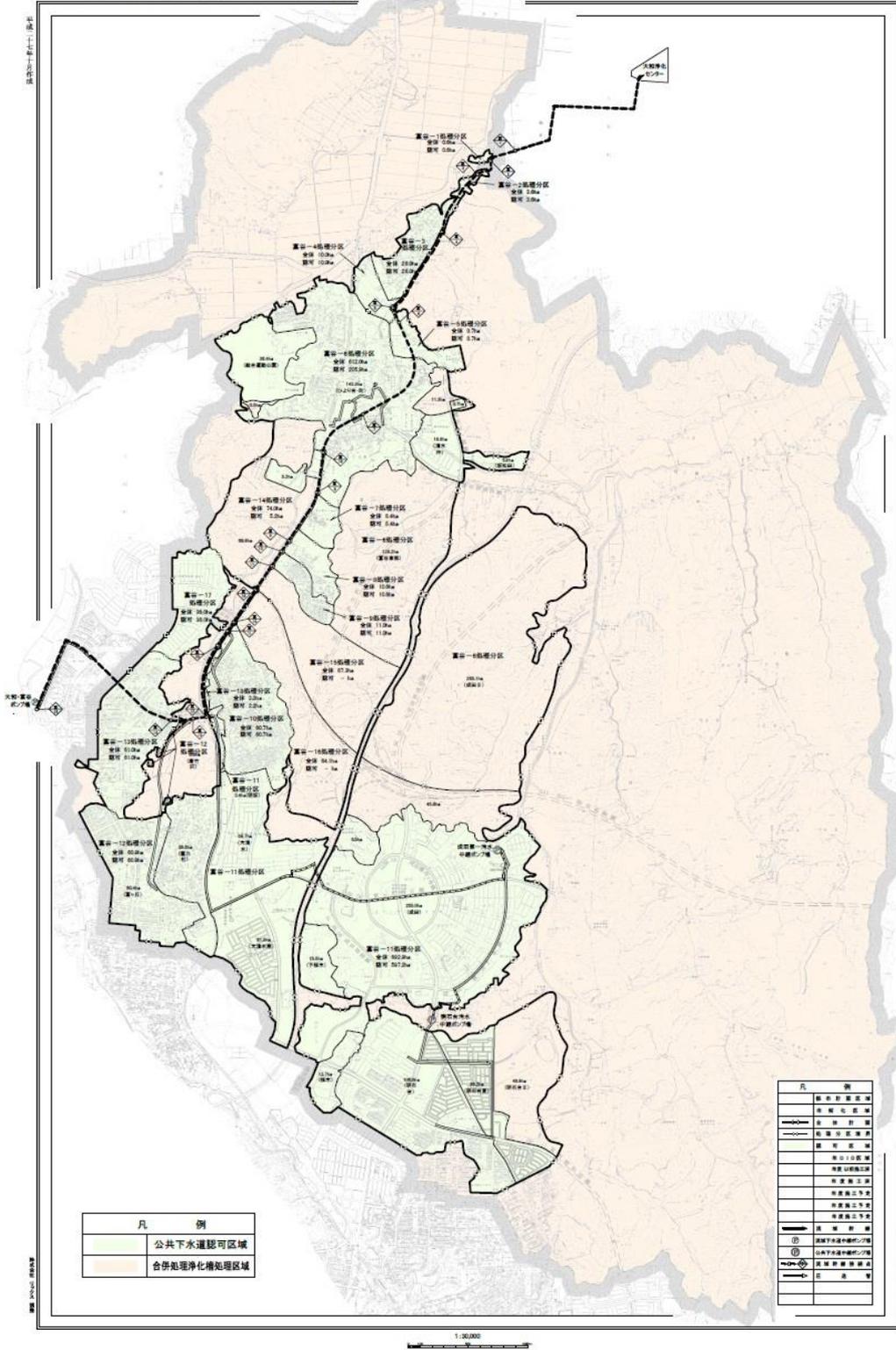
計画期間終了後、処理状況を把握し、その結果を速やかに取りまとめ、計画の事後評価及び目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

【資料 1】 対象地域図

富谷市合併処理浄化槽処理区域図



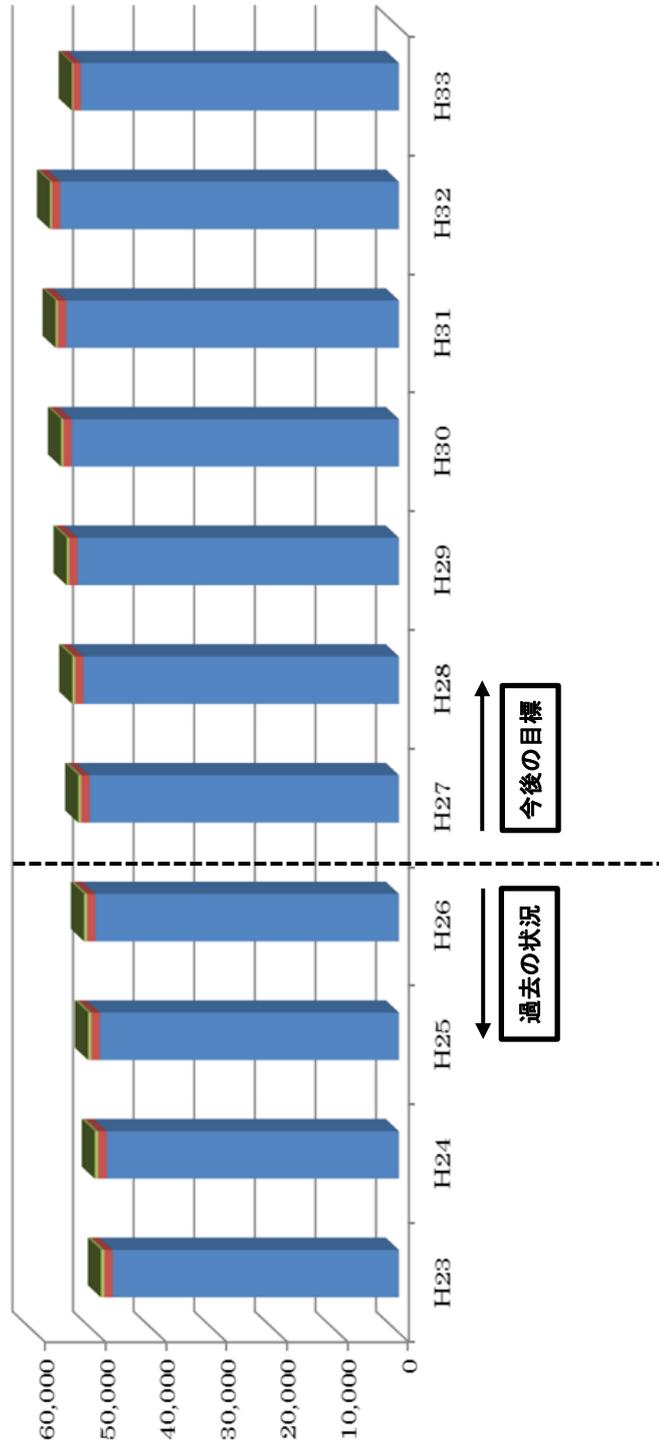
【資料2】 現況と目標のトレンドグラフ ～生活排水人口～

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
公共下水道人口	47,142	48,116	49,300	50,013	50,979	51,970	52,938	53,896	54,819	55,786	52,417
合併処理浄化槽人口	1,445	1,485	1,437	1,428	1,435	1,442	1,448	1,453	1,457	1,462	1,332
未水洗化人口	611	596	576	539	519	487	453	418	381	344	234
総人口	49,198	50,197	51,313	51,980	52,933	53,899	54,839	55,767	56,657	57,592	53,983

過去の状況

今後の目標

■ 公共下水道人口 ■ 合併処理浄化槽人口 ■ 未水洗化人口



過去の状況

今後の目標

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成 28 年度)

1 地域の概要

(1)地域名	富谷市	(2)地域内人口	51,980 人 (平成27年3月31日現在)	(3)地域面積	49.18 km ²
(4)構成市町村等名	富谷市	(5)地域の要件	人口	面積	沖縄 離島 奄美 山村 半島 過疎 その他
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	なし				

2 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状						目標
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
総人口		48,100 人	49,198 人	50,197 人	51,313 人	51,980 人	集計中	平成33年度 53,983 人
公共下水道	汚水衛生処理人口	46,143 人	47,272 人	48,238 人	49,416 人	50,119 人	集計中	52,417 人
	汚水衛生処理率	95.9 %	96.1 %	96.1 %	96.3 %	96.4 %	集計中	97.1 %
合併処理浄化槽	汚水衛生処理人口	1,343 人	1,445 人	1,485 人	1,437 人	1,428 人	集計中	1,332 人
	汚水衛生処理率	2.8 %	2.9 %	3.0 %	2.8 %	2.8 %	集計中	2.5 %
未処理人口		614 人	481 人	474 人	460 人	433 人	集計中	234 人

3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	富谷市	403 基	1,428 人	平成27年7月	40 基	140 人	平成33年	

様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2 (平成 28 年度)

事業種別	事業番号	事業主体名	規模	事業主体 交付期間		総事業費 (千円)					交付対象事業費 (千円)					備考			
				開始	終了	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度				
○浄化槽に関する事業						16,560	2,070	2,070	2,070	5,382	4,968	16,560	2,070	2,070	2,070	5,382	4,968		
浄化槽整備事業		富谷市	40 基	H28	H32		2,070	2,070	2,070	5,382	4,968	16,560	2,070	2,070	2,070	5,382	4,968		

様式 3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策の種類	事業番号	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	事業計画					備考
					開始	終了		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	
処理施設の 整備に関するもの		合併処理浄化槽整備		富谷市	H28	H32	○	合併処理浄化槽整備					

【参考資料様式5】

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 宮城県

(1) 事業主体名	富谷市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	公共下水道処理区域外における合併処理浄化槽の設置を進めることで、生活排水の水質改善を図り、水質汚濁防止や環境保全の向上に努め、市内全域の環境衛生の確保に努めていく。
(4) 事業期間	平成 28 年度～平成 32 年度
(5) 事業対象地域の要件	○下水道法第 4 条第 1 項の認可又は同法第 25 条の 3 第 1 項の認可を受けた事業計画に定められた予定処理区域以外の区域 ○上記の予定処理区域内で下水道の整備が当分見込まれない区域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 16,560 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

区分	交付対象 基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5 人槽	基 (人分)	基			
6～7 人槽	40 基 (140 人分)	基	16,560 千円	16,560 千円	16,560 千円
8～10 人槽	基 (人分)	基			
11～20 人槽	基 (人分)	基			
21～30 人槽	基 (人分)	基			
31～50 人槽	基 (人分)	基			
51 人槽以上	基 (人分)	基			
改築	基				
計画策定調査費					
合計	40 基 (140 人分)	基	16,560 千円	16,560 千円	16,560 千円

